CBI研究機構 量子構造生命科学研究所 中性子産業利用推進協議会 生物・生体材料研究会 合同シンポジウム開催案内

「希少疾患への挑戦」

主催:CBI研究機構量子構造生命科学研究所

中性子產業利用推進協議会

(一財) 総合科学研究機構(CROSS)

協賛: J-PARC MLF 利用者懇談会

後援: 茨城県

1. 開催日時: 2025 年 3 月 5 日 (水) 13:00~17:05

2. 開催方法: ZOOM によるオンライン開催

<接続 URL は 2月28日頃にお知らせする予定です>

3. 参加費 : 無料

4. 開催趣旨:希少疾患への取り組みは、製薬会社のみならず、アカデミア創薬にとっても極めて重要である。今回は、さまざまな希少疾患に対して、構造生物学と融合させて、あるいは疾患の発症メカニズム新規解明より、日々挑戦されている産業界、アカデミアの先生方に国内、米国、フランスよりご講演をいただきます。

5. プログラム(敬称略)

13:00-13:05 開会挨拶、開催趣旨説明

CBI 研究機構量子アカデミア構造生命科学研究所長/中性子産業利用推進協議会 生物・生体 材料研究会主査 上村みどり

司会 玉田 太郎

1 3:05-13:55 「タンパク質 low-complexity ドメインの相分離異常と神経変性疾患」 加藤昌人 (米国 テキサス大学 Southwestern Medical Center)

 $1\ 3\ :\ 5\ 5\ -\ 1\ 4\ :\ 4\ 5\$ Drug Discovery for Neglected Tropical Diseases

塚原克平 (Microbes & Host Defense ドメインヘッド (兼) 筑波研究所長)

14:45-15:00 休憩

司会:上村 みどり

15:00-15:50「小頭症の発症基盤としての神経発生の分子メカニズム」 大隅典子 (東北大学医学系研究科 発生発達神経科学分野)

 $1\ 5\ :\ 5\ 0\ -\ 1\ 6\ :\ 4\ 0$ "Structural biology of the vitamin D nuclear receptor:

from molecular mechanisms to therapeutics for cancer and rare diseases."

Natacha Rochel, PhD. (Integrated Structural BiologyInstitute of Genetics and of Molecular and Cellular Biology)

16:40-16:45閉会の辞

佐藤衛 (横浜市立大学 名誉教授/CROSS/中性子産業利用推進協議会 構造生物学研究会主査)

6. 申込方法: 以下の申込フォームからお申込み下さい。https://forms.gle/Vg7jKDBZAaouAopYA

※ご入力いただいたメールアドレスにお申込み確認のメールが自動的に送信されます。 返信が確認できない場合、あるいは、上記申込フォームが利用できない場合には、 ご所属、お名前、E-mail アドレス を本文に記して、中性子産業利用推進協議会まで E-mail (アドレスは下記) でお申込みください。

7. 参加申込締切: 2025年2月26日(水)

<問合せ先> 中性子産業利用推進協議会(略称:IUSNA)

〒319-1106 茨城県東海村白方 162-1 いばらき量子ビーム研究センター D201

TEL: 029-352-3934 FAX: 029-352-3935 (火曜日と木曜日のみ勤務)

E-mail: info@j-neutron.com

8. Zoom 接続情報

<接続 URL は 2 月 28 日頃にお知らせする予定です>

9. アンケートのお願い

次回以降の開催の参考とするため、本研究会終了後にアンケートをお願いしています。 ご協力をお願いいたします。